

第 150 回 日本知能情報ファジィ学会理事会議事録

日時：平成 19 年 6 月 2 日（土） 16:00～19:00

場所：明治大学 御茶ノ水キャンパス リバティタワー11F 1113 室

出席者：古橋，石渕，野本，井田，田中，橋山，前田，三好，櫻井，林，吉川

議事（資料 150-0）

1. 若手サポートについて

- ・古橋会長より若手研究者のサポートについて 1.1, 1.2 の説明があり，以下のことを決定した。

1.1 FSS, SCIS の特別講演者に若手研究者を登用

- ・FSS2007（名古屋）から実施できるよう，古橋会長が FSS 実行委員会で提案することとなった。

1.2 学会招待論文の執筆に若手研究者を登用

- ・現在の規定では「招待論文」というカテゴリはないため，投稿規定の改定を含め編集委員会で検討し，次回理事会で井田編集担当理事が案を提出することとなった。

2. 会員増キャンペーン

- ・FSS において，年会費をディスカウントするキャンペーンを実施する方向で具体的方法を検討し，メールにより審議を継続し，古橋会長が FSS,実行委員会に提案することとなった。

3. 査読高速化について

- ・井田編集担当理事より，編集委員会で現在取り組んでいる査読高速化のため取り組み内容とその効果について説明があった。理事会より査読プロセスのさらなる高速化について編集委員会で検討するよう要請があった。

4. トピック栽培について

- ・古橋会長よりトピック栽培について 4.1-4.3 の説明があり，以下のことを決定した。

4.1 企画セッションの論文推薦

- ・古橋会長より企画セッションの 2/3 の論文を論文誌（特集号）に推薦する案が説明され，今年の FSS から実施する方向で検討を行うこととなった。

4.2 支部・研究部会の研究集会開催回数

- ・古橋会長より研究部会の研究集会開催回数について説明があり，年 4 回・各 5 件以上の研究集会開催を奨励するとともに，研究集会の発表論文を論文誌に推薦できる制度作りを各研究部会長に検討依頼することとなった。各支部についても支部の事情を考慮しながら，研究集会の開催回数向上，論文誌への投稿推薦制度の導入を検討依頼することとなった。

4.3 有望なトピックを持つ研究部会への支援金の重点配分

- ・古橋会長より、有望なトピックを持つ研究部会への支援金の重点配分の考えについて説明があり、ベンチャー研究会制度の会員への宣伝を行うこと、既存ベンチャー研究会の研究部会昇格を推奨することとした。研究部会昇格に対する支援額の増加を検討することとした。また、既存研究部会で活発な部会に対する支援額の増加、不活発な部会に対する支援額の減額についても検討することとした。

5. NPO 法人化について (資料 150-1)

- ・古橋会長より NPO 法人化について説明があり、特に税務申告について早急に検討する必要があることから、NPO 法人化のメリット・デメリットについて古橋会長が再調査を行うこととした。

6. 功労賞について

- ・故五百旗頭正氏に功労賞を贈ることが承認された。FSS にてご遺族の方に贈ること、またその交通費を支給することが承認された。

7. J-STAGE の論文公開について

- ・FSS2005, FSS2006 の発表論文に関して、J-Stage にて公開準備が整ったことが橋山理事より報告された。支部の研究集会等の論文については、契約上 J-STAGE での公開はできないことを確認した。

8. FSS2009 について

- ・FSS2009 年の関東支部担当について関東支部の回答待ちであることが確認され、関東開催が決定すれば、FSS2010 を中国・四国支部に依頼することとなった。

9. イノベーション・ジャパン 2007 について (資料 150-2)

- ・古橋会長より説明があり、締切である 6 月 1 日時点で応募がなかったことが報告された。イノベーション・ジャパン 2007 には当学会からは応募しないことが了承された。今後他の産学技術交流の方策について検討していくこととなった。

10. 国立大学教育研究評価委員会専門委員候補者の推薦について (資料 150-3-(1,2))

- ・第 9 期理事会が選定した 10 名の先生方に古橋会長が推薦の可否を確認することとした。

11. 学会賞選考委員会について (資料 150-4)

- ・石渕副会長より選考委員会の構成について報告があった。また平成 19 年度学会賞授与予定件数について報告があった。

12. 今後の理事会開催日程について

8 月 30 日 (木) (FSS 開催期間中) 10:00～ FSS 会場

11 月 17 日 (土) 13:00～ 名古屋大学

1 月 12 日 (土) 13:00～ 東京

3 月 10 日 (月) 13:00～ 名古屋大学

5月, 6月の日程については後日決定する.